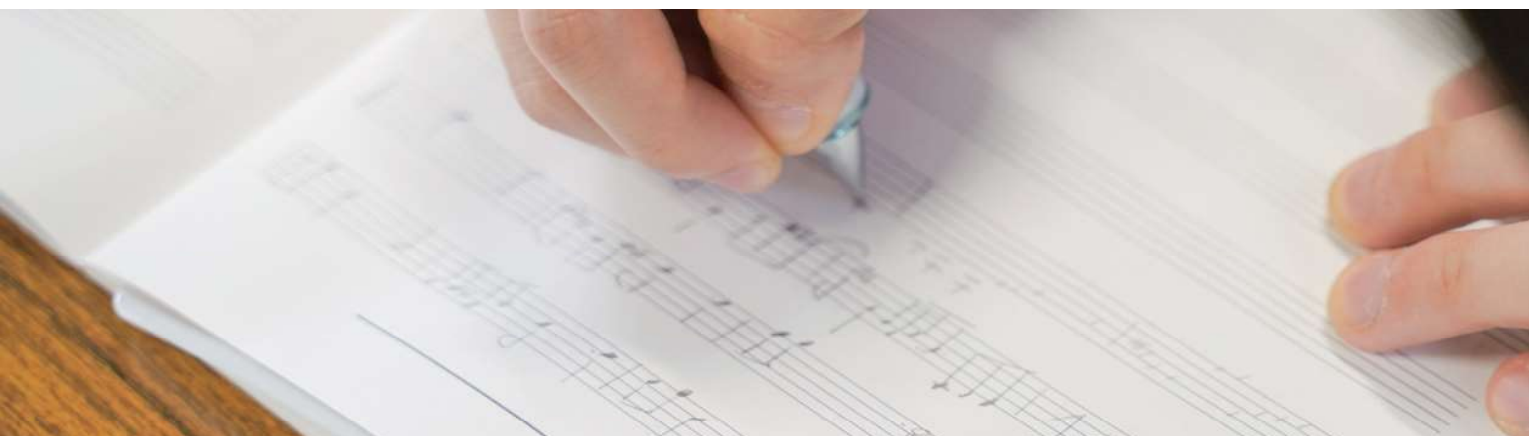


音楽好きなすべての人へ

福岡女学院高等学校 音楽科ガイド



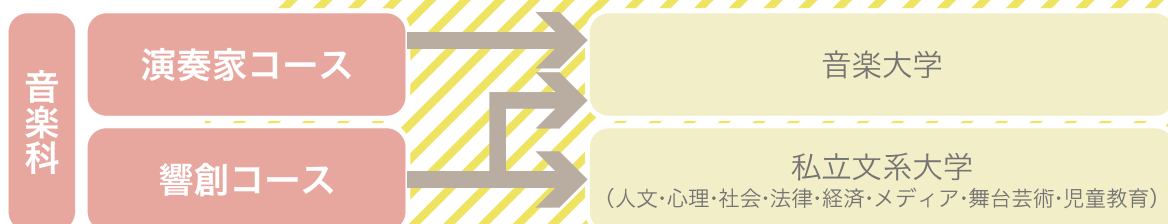
音楽家を目指す「演奏家コース」に加え、
「響創きょうそうコース」が誕生しました。

新しく始まる「響創コース」は、音楽の学びを軸として、自分の個性を
生かしながら多方面で活躍する女性を育成します。

ダンス、バレエ、ミュージカル、舞台芸術、照明、保育士、教師 etc...

皆さんの「好き」を音楽科で追求しませんか？

入学後のコースと目指す進路



※2年進級時に、コース変更が可能。

コース説明



演奏家コース

音楽大学を目指す人、自分の演奏技術を伸ばしたい人たちのコース。
学年が上がるにつれ、より本格的に多角的な音楽に取り組む。

響創コース

バレエやダンス、歌うことが好き、部活で青春したいなど、自分の好きを追求するコース。
音楽の学びを軸に、幅広い進路選択が可能。



カリキュラム

響創コースのカリキュラムは、音楽大学に加え私立文系大学への進学にも対応しています。

1年	共通	音楽 (8)	国語 (4)	公民 (2)	数学 (3)	理科 (2)	保体 (3)	英語 (5)	家庭 (2)	聖書 (1)	総合 (1)	H R (1)	合計 (32)
2年	演奏家	音楽 (10)	音楽と情報 (2)	国語 (4)	地歴 (2)	理科 (2)	保体 (3)	英語 (6)		聖書 (1)	総合 (1)	H R (1)	合計 (32)
	響創	音楽 (8)	音楽と情報 (2)	美術 (2)	国語 (4)	地歴 (2)	理科 (2)	保体 (3)	英語 (6)		聖書 (1)	総合 (1)	H R (1)
3年	演奏家	音楽 (15)			国語 (4)	地歴 (2)	保体 (3)	英語 (6)		聖書 (1)	総合 (1)	H R (1)	合計 (33)
	響創	音楽 (8)	国語 (6)			地歴 (7)	保体 (3)	英語 (6)		聖書 (1)	総合 (1)	H R (1)	合計 (33)

音楽科専門科目

音楽理論

音階や音程、リズムといった実際の音に関することから、楽譜の書き方や読み方、どのような音を組み合わせると心地よく感じるのか、不協和音などを知識として学習します。

ソルフェージュ

楽譜に記された音楽と、実際の音楽を結びつける勉強の総称として使われる言葉で、福岡女学院では主に、聴音、新曲視唱、新曲試奏を学習します。聴音とは、耳で聴いた音楽を楽譜に書き取ること、新曲視唱とは、決められた時間で新曲を見て歌うこと、新曲試奏とは決められた時間で読譜して演奏することです。

器楽・声楽

自分の専攻でない楽器の演奏を通して、多方面から音楽を体感する授業です。

合唱

音楽科の原点の授業で、様々な学校行事やイベントで披露します。

その他

身体について学んだり、曲の仕組みや歴史、美術と音楽の歴史の共通点などを多角的に学んだりします。また、学内外のコンサートは生徒自らチラシやプログラムを作成し、演奏会をつくりあげています。

在校生の声

みんな仲良しで元気で
面白くて笑顔いっぱい♡
【H.A】

同じ目標を持っている
仲間と過ごせるってステキ！
【N.N】

音楽をするための環境が
整っていて、毎日充実しています！
【T.U】

初日からクラス全員と仲良くなり、
学校生活が毎日楽しいです。
【T.H】

少人数だからこそ
発言しやすくて楽しい！
【M.M】

ステキな仲間や先輩がいて、
めっちゃ楽しい！
【T.K】

音楽がいっぱいで
楽しい！！
【O.R】

毎日が楽しくて、1日が
一瞬で終わる感じ！！
【M.Y】

音楽の話で盛り上がりたり、
気持ちが通じ合えて嬉しい！
【K.H】

休み時間に歌ったり、放課後に
一生懸命練習したり、音楽科サイコー！
【N.M】

休み時間に歌ったり、放課後に
一生懸命練習したり、音楽科サイコー！
【U.S】

音楽科に入るか迷ったけれど、
今は毎日が楽しいです！
【T.R】



社会で活躍する卒業生の声

音楽 × 音楽

辻友乃さん

学歴 福岡ビジュアルアーツアカデミー
ミュージッククリエイト学科

現在 ヤマハ ピアノ講師



音楽が大好きで、高校では同じ志を持った仲間と楽しく学校生活を送れました。専門学校では、ドラムやヴォーカル、作曲を学び、仲間とバンドを組んで、製作発表会に臨んだりしました。発展的にポピュラー音楽を学んだ時も、高校で学んだ和声が非常に役に立ちました。縁あって、現在の職業についていますが、自分で何をやりたいか決めたのではなく、学んだことをそのまま職業に出来て、楽しく毎日を過ごしています。

音楽 × 俳優

中原茉鈴さん

学歴 京都芸術大学
映画学科 俳優コース

現在 芸能事務所所属



幼少期から歌うことが好きで、声楽を一から勉強したいと思い、音楽科に進学しました。大学では音楽を選ばず映画学科を選択しましたが、高校での声楽経験は、オーディションなど様々な場面で活かすことができました。音楽とお芝居は似ていて、それぞれに欠かせない楽譜と台本は、読み込むほど自分の表現の幅が広がります。音楽は映画や舞台をより華やかにしてくれる欠かせないものです。音楽とともに、様々な人物を表現できる役者になりたいです。

音楽 × 研究

蓮尾絵美さん

学歴 国立音楽大学
九州大学大学院 修士/博士課程

現在 九州大学芸術工学研究院
音響設計部門 助教



ピアノの先生が非常に小さな音の違いを聴き分けることから、同じ演奏でも人によって聴こえ方が違うのではないかなと思うようになり、人間の聴覚に興味を持ちました。国立音楽大学卒業後、九州大学大学院で聴覚心理学を勉強し、リズム知覚研究に出会いました。厳密な知覚実験を通し、人間の知覚の本質に迫ることができるため、芸術としての音楽と心理学や神経科学などの実証科学を結びつけ、人間そのものについての理解を深めていきたいです。

音楽 × ファッション

信國朱音さん

学歴 同志社大学
法学部 政治学科

現在 株式会社ユニクロ



幼少期から音楽と国際政治に興味があり、高校では音楽、大学では国際政治を専攻しました。これまでの学びをどう活かすか考えた結果、自分の好きな衣服を通じて世界と繋がり、サステナブルな活動を展開しているユニクロに就職しました。音楽とアパレルは深く関わっており、顧客の購買心理に音楽は欠かせないことを知りました。仕事の中で音楽に関する発見があることはとても嬉しく、これからも自分の知識や経験を活かして様々なことに挑戦したいです。

現在大学に通っている卒業生の声



鷹巣小榛さん

東京音楽大学
音楽学部 ピアノ/演奏家コース

音楽の道に進みたいと思い、音楽科のある福岡女学院を選びました。専門的な授業は音楽科でしか体験できない貴重なもので、とても興味深く、楽しい学習でした。また学校全体の芸術教育が盛んであり、音楽大学を目指す者にとって、非常に恵まれた環境だと思います。大学では、さらに自分の演奏を追求し、将来は演奏家として活躍すると共に、ジャンルを問わず様々な音楽に関わっていける人になりたいです。



上野遥夏さん

東京藝術大学
音楽学部 器楽科 弦楽専攻 ヴァイオリン

初めての寮生活で大変でしたが、友人や先生に支えられ、楽しい高校生活を送れました。大学進学後、師事する先生方のレッスンを受けるため、定期的に上京していましたが、金銭的負担が大きいこともあり、第一志望だった東京藝術大学をもう一度受験することを決意。大学3年目に再受験し合格しました。現在は、尊敬する先生のレッスンを受けることができ、周りの仲間にも恵まれているため、後悔することはないと自負しています。

音楽科講習会

福岡女学院では、年に数回音楽科の講習会を行っています。春と秋は完全個別形式です。夏にはみんなで集まって音楽科の授業を体験します。「響創コース」を志望する人は、自分の得意なことを披露してください。音楽科や受験についての不安は、講習会に参加して解消しましょう。

講習会参加者の声

音楽科の雰囲気
がわかって良かった

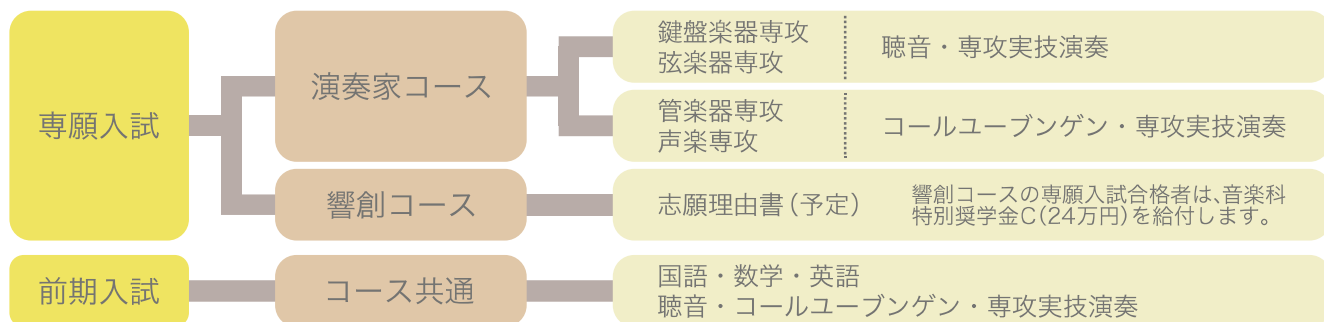
どのようなことを学ぶのか
わかって良かった

楽典や聴音の勉強の
仕方がよくわかった

受験前に不安だった
部分が解消できた

音楽科入試

音楽科の入試は専願と前期のみです。後期はありません。音楽科講習会に参加していない方でも、音楽科の受験は可能です。



福岡女学院高等学校
FUKUOKA JO GAKUIN HIGH SCHOOL

〒811-1313 福岡市南区日佐 3-42-1
TEL: 092-575-2470

